

クリスマスケーキ

詞

作詞： ファジマリ
作曲： ファジマリ

外は雪が降り始めストーブに火をつける
今夜はクリスマス ケーキに火を灯す

炎に向かって話し掛ける
何も言わなくてもいいの
疲れるまでしゃべらせて

この部分は「キャンドル」だった

静かに揺れる 炎の中に
あなたの笑い顔

あなたにあげるはずの手編みのマフラー
ねえ気にいってくれたでしょ答えてよ早く

涙でにじんだ瞳の奥に
あなたの笑い顔

小さな光が私を包み
静かに始まる一人芝居

あなたの匂いのする脱ぎ捨てたセーターに
包まって静かに夢の中に

この部分は「キャンドル」だった

ローソクが小さくなって一つ一つ静かに
消えていってしまうの思い出とともに

つぶやき...

あの～この曲はイメージして創った曲なんだけどかなり前に創った曲なんだ。

当初は題名が「キャンドル」って呼んでたね。

だけど、キャンドルだと欧米社会によくある、階段とか壁にある「キャンドル」「ろうそく」ってイメージがしたんだよね。途中で...

それとクリスマスだよってイメージさせたかったんで最近になって「クリスマスケーキ」にしたんだ。

詞の一部も変えたんだよね。全部で3箇所かな！？

修正した最後の所は「キャンドル」でも「ろうそく」のどちらでもいいような気がしたんだけど最終的に「ろうそく」の方がいいかなって思って決めたんだ。

それとこの曲はその昔、コンテストにも出したことがあるんだよ。確か2年連続で同じこの曲を...当時は「キャンドル」だったけどね...

返事すら来なかったね...

1年目は譜面を出して、2年目にカセットに録音したものを出した覚えがあるよ。

歌は私が歌ったものを送ったね...あまりに歌が下手だったんで審査すらしてもらえなかったかもしれないね...録音状態も良くなかったし...